

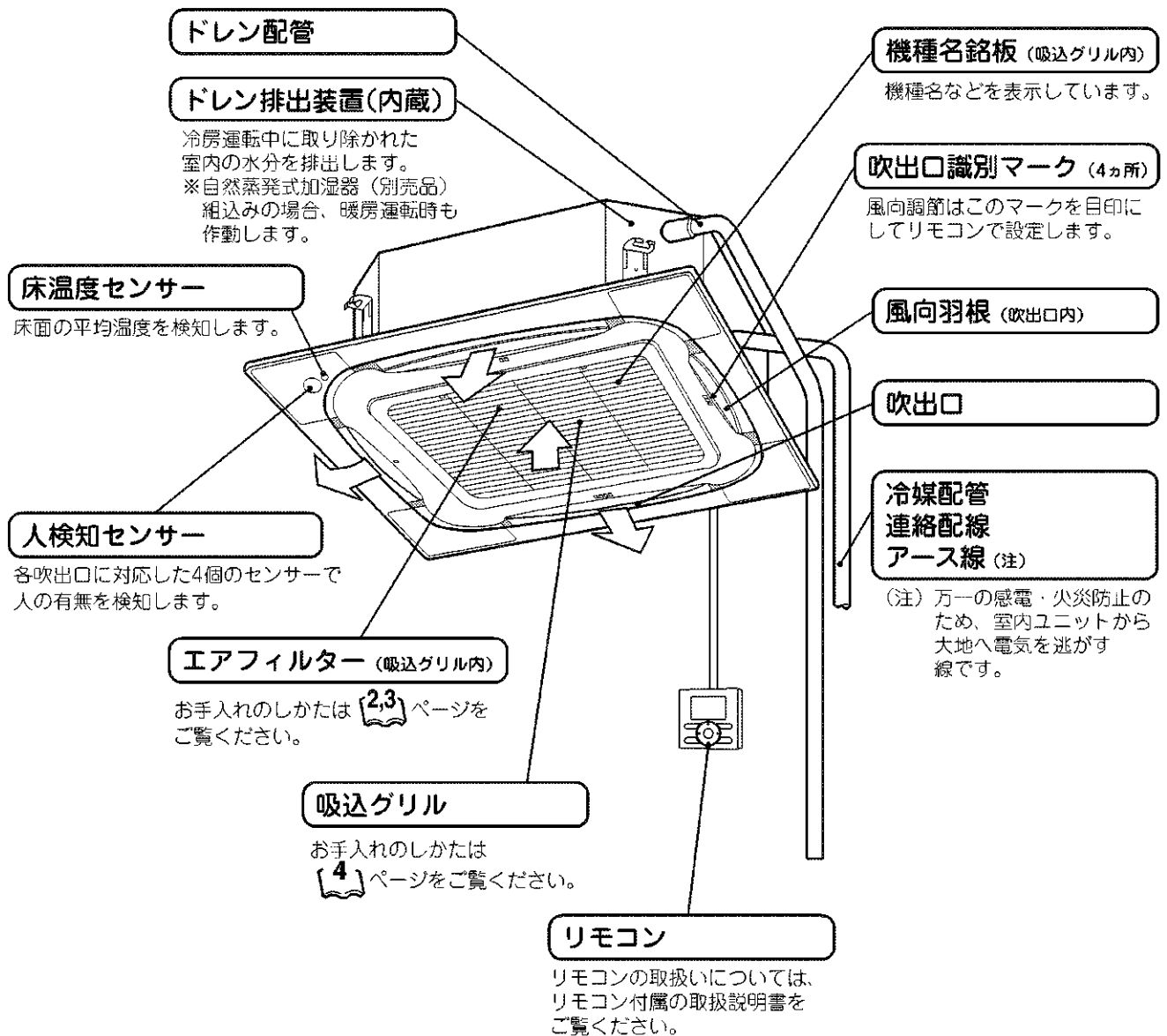
ビル用マルチ

FXYFP 28・36・45・56・71・80・90・112・140・160B  
 FXYFP 28・36・45・56・71・80・90・112・140・160BA

このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。  
 正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
 この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニットおよびリモコン付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。  
 保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

各部の名前と働き



# お手入れのしかた

## 警告

- 可燃性のガス(ヘアブレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない  
ベンジン・シンナーで本体をふかない  
ひび割れ・感電・引火の原因になります。



禁止

- エアコンを水洗いしない  
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの(キッチンペーパーなど)を取り付けないでください。性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

## 日常のお手入れ

### エアフィルターの清掃のしかた

リモコンに「フィルターのお手入れ時期です」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示されます。

お願い

- 表示されるまでの時間を変更することができます。汚れの多いところでご使用になる場合はお買上げの販売店へご依頼ください。

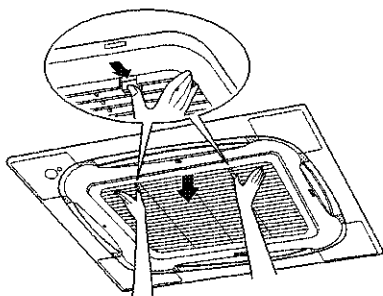
汚れ	表示されるまでの時間
標準	2500時間(1年相当)
多い場合	1250時間(半年相当)

- 汚れが取れなくなりましたら  
エアフィルターを交換してください。  
(交換用エアフィルターは別売品です。)

5 ページ参照

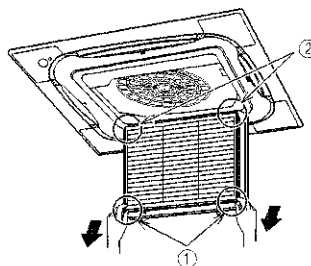
### 1. 吸込グリルを開けます。

つまみ2カ所を押しながらゆっくりおろしてください。

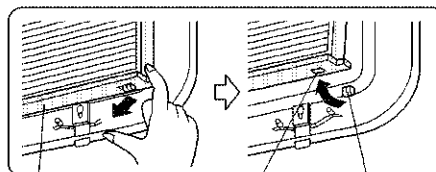


### 2. エアフィルターを取り出します。

①②の順番で作業を行ってください。

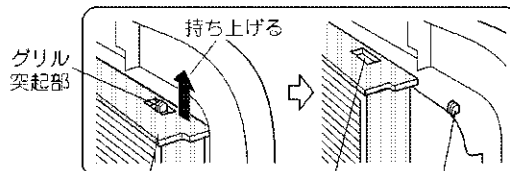


①エアフィルターの端部を斜め下に引いて  
グリル突起部からエアフィルターの引掛け  
穴部を外してください。(左右共)



エアフィルター 引掛け穴部 グリル突起部

②エアフィルターを持ち上げてグリル上部の  
突起部からエアフィルターの引掛け穴部を  
外してください。(左右共)



エアフィルター 引掛け穴部 グリル突起部

## ⚠ 注意

- お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーを  
しゃ断する

電源をしゃ断しないと、感電やけがの原因に  
なることがあります。



- 高所作業をするときは足場に気をつける

足場が不安定な場合、落下・転倒により  
けがの原因になることがあります。



### 3. 清掃します。

汚れは電気掃除機または水洗いで清掃してください。

汚れがひどい場合、  
柔らかいブラシや  
中性洗剤を使って  
洗ってください。



水切り後、日陰で  
乾かしてください。

お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。  
変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。  
燃える原因になることがあります。

### 4. エアフィルターを取り付けます。

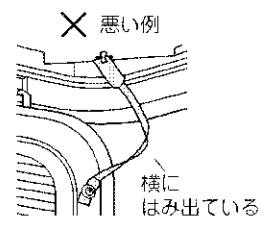
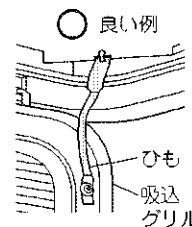
2と逆の手順で取り付けてください。

### 5. 吸込グリルを閉めます。

吸込グリルをゆっくり押し上げ、最後に2カ所の  
つまみを押しながら化粧パネル本体に確実に  
引っ掛けてください。

お願い

- 吸込グリルを閉めるとき、  
ひもをはさみ込むおそれがあります。  
閉める前にひもが吸込グリルの横から  
はみ出していないことを確認してください。



### 6. リモコンの

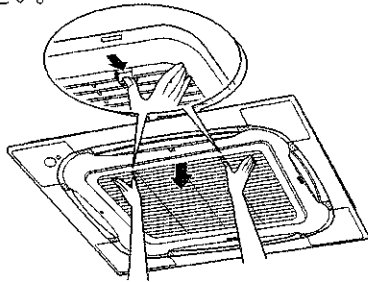
「フィルターのお手入れ時期です」の  
表示を消します。

- メインメニューによりフィルターサインリセットを  
行ってください。
- 運転中と停止中のどちらの状態でも表示を  
消すことができます。

## 吸込グリルの清掃のしかた

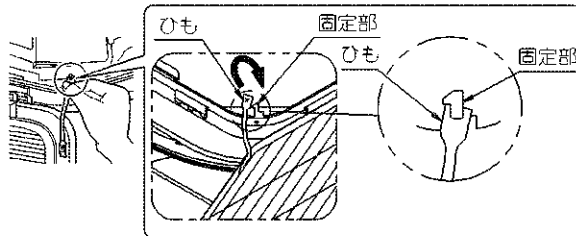
### 1. 吸込グリルを開けます。

つまみ2カ所を押しながらゆっくりおろしてください。



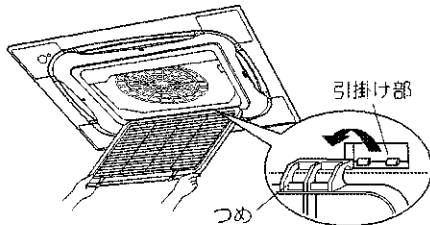
### 2. 吸込グリルのひもを外します。

パネル本体の固定部に引っ掛けているひもを取り外してください。(2カ所)



### 3. 吸込グリルを取り外します。

吸込グリルを45°開いた状態にし、持ち上げ、引掛け部から外してください。(3カ所)



### 4. エアフィルターを取り出します。

**エアフィルターの清掃のしかた**の2を参照してください。

### 5. 清掃します。

水が中性洗剤で柔らかいブラシを使って洗い、水切りしたあと乾いた布で水をふきとってください。



#### 汚れがひどい場合

- 換気扇・レンジなどの洗剤を直接吹き付け、10分くらいそのままにします。その後、水でよく洗い流してください。

#### お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。燃える原因になることがあります。

### 6. エアフィルターを取り付けます。

**エアフィルターの清掃のしかた**の4を参照してください。

### 7. 吸込グリルを取り付けます。

3と逆の手順で取り付けてください。

### 8. 吸込グリルのひもを取り付けます。

2と逆の手順で取り付けてください。

### 9. 吸込グリルを閉めます。

**エアフィルターの清掃のしかた**の5を参照してください。

## 吸込グリル・吹出口・外装・リモコンの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れが取れないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふき取ったあと、乾いた布でからぶきしてください。

#### お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- センサー部の表面に傷をつけないでください。センサーが正しく検知しなくなることがあります。

# 別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。  
ご入用のときにはダイキン純正品をご指定ください。ただし同時組込みできないものがあります。  
詳細はお買上げの販売店にお問合わせください。

## 警告

- 別売品の取付けは、自分でしない(交換用別売品は除きます)  
別売品は当社指定以外のものは使用しない  
取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。



### 交換用別売品

- 交換用ロングライフフィルター…………… 汚れが取れなくなったとき、交換してください。

### 別売品

- リモコン …………… 通常、室内ユニット1台に1個使用します。(グループ制御時は1グループに1個使用します。)
- 自然蒸発加湿器 …………… 室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
- 空気清浄ユニット …………… 高効率電気集塵エレメントにより、室内からタバコの煙やホコリを取り除きます。
- ストリーマ除菌ユニット …………… ストリーマ放電によりウイルス・菌を強力に除去します。
- ストリーマ脱臭ユニット …………… ストリーマ放電により悪臭成分を分解し、いやな臭いを取り除きます。
- 超ロングライフフィルター…………… メンテナンス期間を標準のフィルターより延長します。
- 高性能フィルター …………… 捕集しにくい微細なホコリ・チリを捕集し、空気を高度な清浄度に保ちます。

# 製品の種類と運転音

項目		FXYPF~形	28	36	45	56	71	80	90	112	140	160
種類	機能	冷暖房兼用形										
	ユニット構成	分離形										
	送風方法	直接吹出形										
	冷房能力(kW)		2.8	3.6	4.5	5.6	7.1	8.0	9.0	11.2	14.0	16.0
	暖房能力(kW)		3.2	4.0	5.0	6.3	8.0	9.0	10.0	12.5	16.0	18.0
運転音(dB)	急		30	30	31	32	36	38	38	44	45	47
	強		28.5	28.5	29	30	32	33	35	38	40	41
	弱		27	27	27	27	28	28	31	32	35	36

- (注) ●運転音はJIS B8616(日本工業規格)に準拠し無響室換算したときの値です。  
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。  
●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

# アフターサービスと保証について

## アフターサービスについて

### 警告

#### ●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、  
水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●冷媒がもれたら火気厳禁

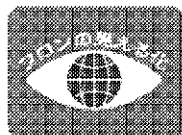
エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、  
万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると  
有毒ガスが発生する原因になります。  
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。  
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことを  
サービスマンに確認のうえ、運転してください。



禁止

## フロンについて

- 1)地球温暖化防止のため、製品を廃棄・整備する  
場合には、フロン類を回収する必要があります。
- 2)本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。  
P22～P90形の場合：CO<sub>2</sub> 20.0トン相当  
P112～P160形の場合：CO<sub>2</sub> 35.5トン相当  
P224～P260形の場合：CO<sub>2</sub> 62.1トン相当
- 3)上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニット  
や接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。  
システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス  
(フロン類)が封入されていることを、  
ご認識いただくための表示です。

### ■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
  - 製造番号と据付年月日
  - 故障状況 — できるだけ詳しく  
(リモコンの表示内容もお知らせください。)
  - ご住所・お名前・お電話番号
- 保証書に記載して  
あります。

### ■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

### ■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。  
当社は、このエアコンの補修用性能部品の製造打切り後10年間保有しています。

### ■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。  
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

### ■点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんばんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。  
(機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁・四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン・ルーバー・ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ・圧力センサーなど)		5年
空気清浄ユニット		8年	ドレンパン(注3)		8年
プリント基板類		25,000時間	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
熱交換器		5年	ファン		室外:10年、室内:13年
電子膨張弁		20,000時間			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。  
 注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。  
 また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。  
 注3. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。  
 注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い、運転・停止ひん度が高いなど)や使用環境(高温・多湿など)がきびしくなると短縮する必要があります。  
 詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

## ■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	クランクケースヒーター	1年	8年
高性能フィルター		1年	自然蒸発式加湿器(注3)		3年
ヒューズ		10年			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。  
 注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。  
 注3. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。  
 詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。  
 なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

## ■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

- この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
- この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

- 製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

## ■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

## 保証書について

- この製品には保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

### 保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理のときは「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

# お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記のご購入店へご連絡ください。

ご購入店名 TEL 据付年月日 年 月 日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。  
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

## コンタクトセンター (お客様総合窓口)

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)  
FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)  
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

1205

## ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル  
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル  
郵便番号 108-0075